

ピコフラクショナル 施術同意書

ピコフラクショナルは真皮の細胞を刺激することで、コラーゲンやエラスチンの生成を促し、肌のハリアップや肌質を改善させます。継続的に行うことで、少しずつコラーゲン生成も促進されるため、小じわや毛穴の開き、キメの乱れ、ニキビ跡、クレーターなどの穏やかな改善も期待できます。1回で全ての症状を改善するのではなく、複数回の治療を根気よく継続することにより少しずつ穏やかに改善していきます。

【施術前の注意事項】

- ・施術前、メイクはしっかりと落としてください。お顔の施術の場合、眼球の上(まぶた)は施術できません。
- ・日焼け直後、創傷などの傷がある場合は施術できません。施術当日のお肌の状態によっては照射をお断りする場合があります。
- ・妊娠中、授乳中の方はご注意ください。母体や胎児に影響を与える事例はありませんが、ホルモンバランスの変化によりお肌が過敏になり肌荒れを起こしやすくなるなどお身体の変調を考慮し、施術はできません。
- ・施術部位に皮膚疾患・入れ墨・ヘルペスのような熱によって刺激される可能性のある疾患がある場合は施術できません。
- ・施術部位に金の糸が入っている場合は施術できません。
- ・施術部位にレーザー刺激にて効果消失または悪化する可能性のある美容的処置を行っている場合は施術できません。
- ・抗リウマチ剤の金製剤、イソトレチノイン製剤(アキュテイン等)を現在内服している場合は施術できません。
- ・ステロイド、金製剤を内服している(使用していた)場合は施術できない場合があります。
- ・肥厚性瘢痕・ケロイドがある部位、プロテアーゼなどの外科手術をした部位及び周囲は照射できません。
- ・アートメイクをしている場合にはその部位から1cm外して照射させていただきます。
- ・その他お使いいただいているお薬によっては、当日施術ができない場合があります。
- ・光感受性を高める薬を内服/外用している方(薬の添付文書の副作用に「光線過敏症」と記載あり)は施術できません。
- ・他院を含め、3カ月以内に美容治療を受けた方は必ずお申し出ください。受けられた施術の内容、時期によっては施術をお断りする場合があります。
- ・ピーリング剤やトレチノインの治療をしている方は施術2週間前から使用を中止してください。
施術後の再開は刺激症状が消失し、かつ施術1週間を経過してからでお願いいたします。
- ・施術部位に金属プレートが入っている場合は、2cm外して照射させていただきます。
- ・ディフェリン・ベピオ・エビデュオ・デュアックを使用している方は、治療終了後もしくは治療中止をしてから1ヶ月間の間隔をあけてからの施術をおすすめいたします。
- ・ヒアルロン酸・ボトックス治療を行っている方は、治療終了後もしくは治療中止をしてから1ヶ月間の間隔をあけてください。
- ・皮膚細菌感染症の治療中の方は施術できません。
- ・白斑の既往がある方はお断りさせていただくことがあります。
- ・アレルギー体質またはかぶれ易い体質の方はお断りさせていただくことがあります。
- ・治療及び施術内容、部位、お肌の状態によって施術前及び施術後に写真撮影させていただくこともございます。個人情報保護の観点からWEBの掲載や第三者への開示はいたしませんのでご安心ください。当院にて厳重に管理いたします。

【施術中の注意点】

- ・レーザー照射中は、パチパチとしたはじけるような痛みを感じることがあります。弱い力で針を肌にさされたり、輪ゴムではじかれたりするような痛みがあります。パワーの調節などもできますので我慢せずに施術者にお申しつけください。
また、麻酔クリームのご用意もございますので、お痛みが気になる場合は事前にお申し付けください。
- ・大きなホクロ、開いた傷、もしくは皮膚疾患のある箇所は治療を行わないことがあります。

【施術後の注意点】

- ・入浴は翌日から可能。シャワー、洗顔は当日から可能ですが、優しく洗うことをおすすめいたします。
- ・メイクは赤みが落ち着いてから可能です。
- ・照射後は触るなどの強い刺激を与えると炎症が促進され、副作用が発生する可能性があります。照射後から数日間は刺激の強い化粧品や洗顔料などを使用しないでください。不適切なケアにより炎症が長引くと、炎症後色素沈着のリスクが上がります。
- ・赤みや点状出血が引くまでは、刺激を与えるスキンケア製品(角質除去成分配合、スクラブ、洗顔ブラシ、剃刀)のご使用は避けてください。
- ・施術後は肌の日焼けや、日焼けによるダメージを受けやすくなります。日光への過度の暴露を避け、日焼け止め(*SPF30以上を推奨)を使用してください。
- ・一時的に肌が乾燥しやすくなります。化粧水、乳液、クリーム等で通常よりもしっかりと保湿をしてください。低刺激のものを推奨します。
- ・トラネキサム酸、ビタミンC、ビタミンEの内服、ハイドロキノン外用、エレクトロポレーションでの薬剤導入をお勧めしております。
これらは肝斑や色素性疾患の治療効果を持ちますが、レーザーの効果を増大するだけでなく炎症後色素沈着などの合併症の防止に役立ちます。
- ・トリートメント後の2週間は積極的なピーリング、ワックス脱毛、酸の入った製品の使用を避けてください。
- ・塗り薬等の休業期間はスタッフの指示に従っていただきますようお願いいたします。

【副作用】

- ・皮膚表面に無数の穴を開けるため、個人差はありますが、点状出血(数日~2週間程度)が起こります。
- ・日焼けしたような赤みや腫れ感が出ますが、数時間から数日で治まります。
- ・ニキビや毛包炎のような赤いぶつぶつができることがあります。徐々に改善していきます。
- ・照射後、火照り、ピリピリ感、赤み、かゆみ、一過性の湿疹、ニキビ、膨疹のような症状、熱傷、炎症後色素沈着、脱色素斑を起こしたりする場合があります。副作用または合併症が生じた場合は必要な処置を行いますので、当院の指示に従ってください。すぐにご連絡をお願いいたします。
- ・治療には副作用が発症する可能性があることもご理解いただいた上でお受けください。
- ・治療効果がご期待に添えない場合や副作用が発症した場合でも治療費の返還はありません。
また、副作用に関わる治療費は患者様ご本人のご負担になりますことをご了承ください。

【施術回数・間隔】

- ・2回目以降の治療間隔は3~4週間の間隔を目安に、5~10回程度の施術をおすすめします。治療回数は肌質・症状により異なります。
- ・施術時間が全顔で5~15分程度です。
- ・施術直後からくすみ、肌質の改善、化粧のノリが良くなるなどの効果を実感できることもあります。人によっては全く外面上の変化が見られない場合もあります。
- ・症状によって、施術回数、効果には個人差があります。

【ご予約・キャンセルについて】

- ・次の施術間隔は3~4週間を空けてください。施術後3週間以内の施術はできません。
- ・定期的な来院が必要な施術です。ご予約は早めをお願いします。
- ・予約日時の24時間前までに(休診日・休診時間を除く)お電話にて変更またはキャンセルのご連絡がない場合、2,000円のキャンセル料をいただいておりますのでご了承ください。

以上の内容を十分に理解しましたので、施術を受けることに同意いたします。